

ご案内
報道関係各位

2017年9月25日
株式会社KADOKAWA

『バーナード嬢曰く。』の 施川ユウキ新境地！！



不滅の姉弟の大いなる日常——。 『銀河の死なない子供たちへ』 上巻 9月27日発売!!

株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークスでは、漫画家・施川ユウキ氏の最新作『銀河の死なない子供たちへ』上巻を、9月27日(水)、全国の書店およびインターネット書店にて発売いたします。

2013年刊行の『オンノジ』、2016年刊行の『ヨルとネル』で、終末的世界を舞台に、フラミンゴと少女、小人の二人といった特殊なバディの日常と冒険を4コマ形式で展開し、最小の人間関係である「二人」の特別な絆を描いていった施川ユウキ氏。本作は、これら終末系2作品の系譜に連なりながらも、「永遠の命を持った存在が、どのようにして日常を生きるのか？そして、身体的成長ができない彼らの成長とは？」という、SF的な存在である彼らの等身大の生き方や悩みを、施川氏独自の視点で探求した作品です。

また、Web媒体での連載作品のため、縦スクロールでの読書体験を意識したコマ割り執筆され、主人公の姉弟の日常が、時にダイナミックに、時にショッキングに描かれています。『サナギさん』や『バーナード嬢曰く。』など長年4コマとショートコミック形式で漫画を描いてきた施川氏が、自身初のコマ割り形式に挑んだ意欲作でもあります。

献本も承っておりますので、ぜひ本作をご覧ください、ご紹介いただけますと幸いです。

■コミックス『銀河の死なない子供たちへ』上巻 概要

【書名】 銀河の死なない子供たちへ(上)

【著】 施川ユウキ

【レーベル】 電撃コミックスNEXT

【判型】 B6判 【ページ数】 162ページ 【定価】 本体570円+税

【発売日】 2017年9月27日(水)

【発行】 株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス

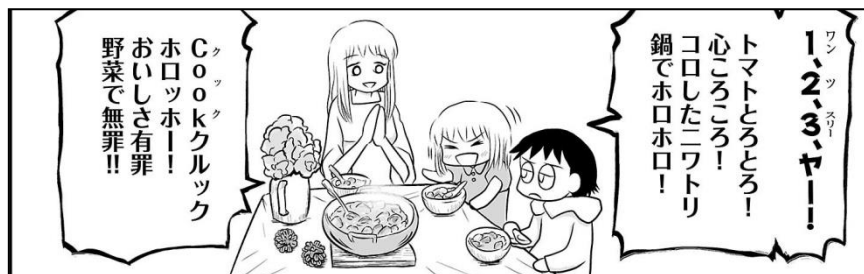
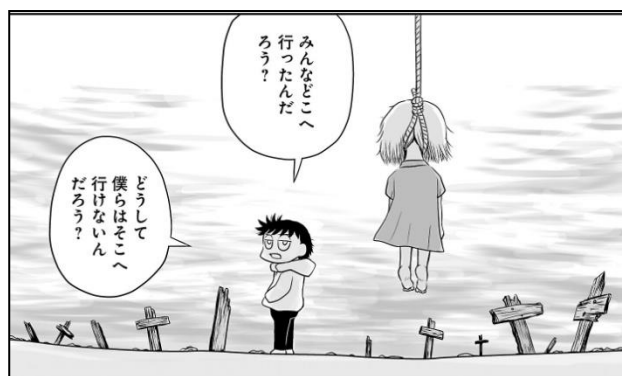
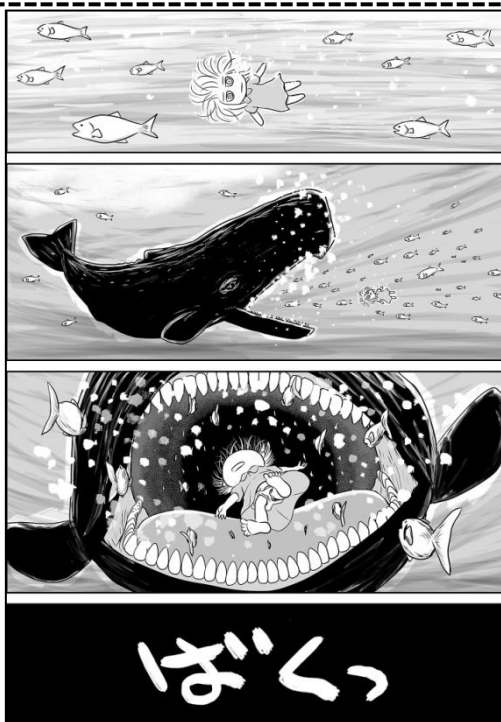
<あらすじ>

とうに人類が滅亡した星で、ラップを口ずさむのが大好きな天真爛漫な姉・
 瓜(パイ)と、いつも読書をしている内向的な弟・マツキは、永遠の命による
 終わらない日々を過ごしていた。

そんなある日、愛すべきものの終わりに直面した二人は……。



『銀河の死なない子供たちへ』(上)
カバースタイル



■『銀河の死なない子供たちへ』 著者について

施川ユウキ

代表作『サナギさん』『バーナード嬢曰く。』『鬱ごはん』『オンノジ』など多数。2014年に『オンノジ』『鬱ごはん』『バーナード嬢曰く。』の3作で、第18回手塚治虫文化賞・短編賞を受賞。2016年10月には読書あるあるが共感と笑いを讀んだ『バーナード嬢曰く。』がアニメ化される。

《デジタルコミック@vitamin (アット ビタミン) で連載中!》

【媒体名】 @vitamin (アット ビタミン)

【配信媒体】 ComicWalker、ニコニコ静画、pixivコミック

【更新日】 毎月「3」がつく、3日・13日・23日頃

【価格】 無料

【公式サイト】 <http://dc.dengeki.com/vitamin/>

【公式Twitter】 @vitamin_amw



@vitamin
[アット ビタミン]

←「@vitamin」トップページ
QRコード

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】
 株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス事業局 広報
 E-mail: amw-pr@ml.kadokawa.jp